

成績評価と GPA 制度

本学では、5段階の成績評価と GPA (Grade Point Average) 制度を導入しています。GPA とは、1 単位あたりの成績の平均値を示すものです。成績評価 (A～E) の 5 段階評価で GPA を算出、表示することで学修の到達度がより明確に示されます。その目的は、学生一人ひとりが自らの履修管理に責任を持ち、履修登録した科目を自主的、意欲的に学修することです。5 段階評価や GPA 制度は、外国の多くの大学が採用しており、国際化に対応した成績評価方法です。留学や大学院進学等を希望する場合には必要な制度となります。

GPA には、E (不合格)・F (試験未受験等により評価できない) 評価の履修単位数が分母として計算基礎に含まれます。

(1) 成績評価と GPA

評 価		評 点	Grade Point		成績原簿 への記載	成績証明書 への記載
合 格	A	90点以上	総履修単位数として分母の計算基礎になる	4.0	あり	あり
	B	80点以上90点未満		3.0	あり	あり
	C	70点以上80点未満		2.0	あり	あり
	D	60点以上70点未満		1.0	あり	あり
不 合 格	E	60点未満		0	あり	なし
評価不能	F	試験未受験等により評価できないもの		0	あり	なし
履修中止	W	所定の期日までに履修中止の手続をしたもの	—	—	あり	なし
認 定	N	認定したもの (編入学生の入学以前に修得した科目、留学中に修得した科目等)	—	—	あり	あり

※ GPA は、成績原簿・成績証明書ともに記載されます。なお、評点は100点を満点としています。

(2) GPA 算出方法

GPA を次のとおり計算し、その GPA (年次ごとの GPA と 1 年次からの通算の GPA) を成績証明書に記載します。なお、GPA の算出基礎になる科目は「卒業要件の対象となる科目 (教職等資格科目、随意科目、自由科目等を除く)」とします。

[GPA の算出式]

<グレードポイント A: 4 ポイント, B: 3 ポイント, C: 2 ポイント, D: 1 ポイント, E・F: 0 ポイント>

$$(4 \times A \text{ 修得単位数} + 3 \times B \text{ 修得単位数} + 2 \times C \text{ 修得単位数} + 1 \times D \text{ 修得単位数})$$

$$\text{総履修単位数 (E・F を含むが, W・N は含まない)}$$

※成績証明書には合格科目 (A, B, C, D) を記載しますが、不合格科目 (E) 及び試験未受験等により評価できない科目 (F) は記載されません。

※小数点第3位四捨五入